

広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/ HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report

留学先大学 / Host University	国立中央大学 (国名/Country : 台湾)
プログラム名称 / Name of Program	HUSA ショートプログラム
プログラム期間 / Period of Program	From:2018年8月13日(YYYY/MM/DD) To:2018年8月26日(YY/MM/DD) ~

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2018年8月13日(YYYY/MM/DD)
経路 / Route	広島空港から桃園国際空港(直行便)
現地での出迎え / Pick-up at Destination	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/University Staff・その他/Other) <input type="checkbox"/> 無/No
帰国年月日 / Date of Return	2018年8月26日(YYYY/MM/DD)
経路 / Route	桃園国際空港から広島空港(直行便)

2. 所要経費について / Expenses

所 要 経 費 / E x p e n s e s	総額 / Total Amount		112940	円 / yen	
	内訳 / Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)		67430	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		6510	円 / yen
		宿泊費(住居費) / Accommodation Fee		0(免除)	円 / yen
		食費 / Meal Cost		13000	円 / yen
		その他費用(お土産代) / Others (Gifts)		24000	円 / yen
		その他費用(交通費) / Others (Transportation expenses)		2000	円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

今回のプログラムでは、主に平日は中国語の授業を受け、休日には観光やショッピングを楽しむというようなものでした。一日のスケジュールとしては、授業のある日は9:00~12:00・14:00~17:00の時間は授業を受けてそれ以外は自由時間、毎週金曜日にはフィールドトリップ、休日には自由時間が設けられていました。授業は事前に5分程度のスピーキングテストを行い、初心者クラスと上級者クラスの二つに分かれて行われました。私は中国語を習得し始めて4ヵ月だったため、上級者クラスの一員として必死で授業についていきました。授業の内容としては、さまざまな形容詞を用いて文章を作る、交通機関を使った道の尋ね方を習う、台湾人歌手の歌の歌詩を一曲覚えて歌うなどがありました。また、授業中に筆記の小テストや会話練習のスピーキングテストが行われたりもしました。授業最終日には30分程度の筆記試験と10分程度の口頭試験が行われ、それぞれのクラスのレベルに見合った内容のものを受験しました。正直なところ、先生方はほとんど中国語しか話さないため、分からないところは先輩に聞いたり、自分で辞書を使って理解したりするようにしていました。また授業を録音し、その日の夜に自分の部屋で音声を聞きながら復習をするといったことも時間の許す限り行っていました。2週間というとても短い期間の中で、自分としては行く前と後ではかなり成長したと思います。特にリスニング力とスピーキング力が向上し、今後の授業や日常生活において活かせるところが増えたと思っています。授業で習ったことを実際に買い物や現地の人と交流をする際に使い、自分の言っていることが通じた時は、学習の成果が出たと感じられて嬉しかったです。休日の自由時間は台北市内までバス、電車、地下鉄を乗り継いで遊びに行ったり、朝市や夜市まで出向いて現地の食事を楽しんだりもしました。自分たちで計画を立て、行き当たりばったりな場面もありましたが、自分たちの好きなところに自由に遊びに行けたことがよかったと思っています。この2週間、時間があつという間に過ぎていくように感じられましたが、自分が得たものを無駄にせず積極的に活かしていけるように今後も中国語の習得に専念していきたいと思っています。

注/Remark) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HPへの掲載、事務室での閲覧や、大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます。/This report and its contents will be uploaded on the HUSA home page, browsed at the administration office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad.

書類提出先(Word形式、メールにて送付) / Where to submit (as Word format, by E-mail) :
 広島大学国際交流グループ (留学交流担当) / International Exchange Group : kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/ HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report

留学先大学 / Host University	台湾国立中央大学 (国名/Country : 台湾)
プログラム名称 / Name of Program	2018 Chinese Learning Program in summer
プログラム期間 / Period of Program	From: 2018年8月13日(YYYY/MM/DD) To:2018年8月26日(YY/MM/DD) ~

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2018年8月12日 (YYYY/MM/DD)
経路 / Route	関空→桃園
現地での出迎え / Pick-up at Destination	有/Yes (大学関係者/University Staff)
帰国年月日 / Date of Return	2018年8月26日(YYYY/MM/DD)
経路 / Route	桃園→セントラル

2. 所要経費について / Expenses

所要経費 / Expenses	総額 / Total Amount		80000	円 / yen	
	内訳 / Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)		60000	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		8000	円 / yen
		宿舍費(住居費) / Accommodation Fee		0	円 / yen
		食費 / Meal Cost		12000	円 / yen
		その他費用() / Others ()			円 / yen
		その他費用() / Others ()			円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

私はプログラムに参加することで中国語の基礎を学び、コミュニケーションの楽しさを知ることができた。まず、中国語は魅力的な言語だが、中国語を中国語で学ぶことは私にとって難しいことだった。私が学習している第二外国語はドイツ語であり、中国語を学ぶのはほとんど初めてだったからだ。同じプログラムで何人かのクラスメイトも中国語が初学だった。私たちは他のクラスメイトよりも努力を要した。私が具体的にしたこと、休み時間に音読をすることや、分からなかったら上級クラスのルームメイトに聞くことだった。最初は授業で、私を含めた数人ができないのを見越して発表の順番を飛ばされる、ということもあった。しかし、音読や質問をしていたおかげで数日後、そのクラスの先生に「あなた本当に日本人？話し方が台湾人みたいだよ！」と褒めていただけることができた。その後も順調に中国語力をつけ... とは一筋縄にいかなかったが、私はこのプログラムを通して現地の中国語の基礎を学ぶことができた。

もう一つ、プログラム中に学ぶことができたのは、コミュニケーションの楽しさである。私はコミュニケーションをとることが比較的苦手だ。俗に「コミュ障」と呼ばれる部類に入るのはないかと思う。このプログラムにはサポーターの学生が2人おり、彼女たちの呼びかけでよく皆でご飯を食べに行ったり観光したりしていた。コミュ障にとってこの状況は、正直にいうと面倒くさい。しかし、数日たったころ疑問に思うようになった。どうして皆は四六時中一緒に居たがるのか、何がそうさせているのか、観察してみることにした。彼ら彼女らに共通していたことは、一人でも行動できるが他人のことを知りたいから一緒にいろいろな人と話してみる、ということだった。それが分かってからは、私もメンバーのことを知りたい欲求に目覚めた。バランスを取るために落ち着いた時間もとりつつ、様々な人と喋り、様々なことを知った。そのようなポジティブな集団行動の経験は、私にとって新鮮だった。そうして、長い時間一緒にいる楽しさが分かってきたのであった。このようにして、コミュニケーションの楽しさを知ることができた。

私はプログラムを通して中国語の基礎を学び、コミュニケーションの楽しさを知ることができた。中国語を続けていけばまた仲間に会えるかもしれない、という期待を持ちつつ中国語の学習を続けていこうと思う。

注/Remark) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HPへの掲載、事務室での閲覧や、大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます。/This report and its contents will be uploaded on the HUSA home page, browsed at the administration office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad.

書類提出先(Word形式、メールにて送付) / Where to submit (as Word format, by E-mail) :
 広島大学国際交流グループ (留学交流担当) / International Exchange Group : kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp